

## 低 価 格 理 由 と そ の 詳 細 内 容

番号	低価格理由	低 価 格 理 由 の 詳 細 内 容
①	資材費(仮設材含む)の低減	
②	労務費の低減	支承取り替え工について、熟練作業員による施工で、工数削減可能の判断
③	機械経費の低減	
④	新材料・新技術	
⑤	作業効率の向上	
⑥	下請業者の協力	
⑦	経費の低減	
⑧	現場管理費低減	
⑨	安全資機材低減	
⑩	本支店経費の低減	
⑪	利益の低減	通常利益額の低減
⑫	受注実績の取得	大分県内ので受注実績が少なく、受注実績づくり
⑬	売上の確保	
⑭	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表-1

## 積算内訳書の比較表

工事区分・工種・種別	単位	入札時										備考
		官積算(予定価格)※		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)※		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
		工事完成時										
道路補修工	式	1	33,982,116	1	28,325,000	83.4%	1	52,181,490	1	51,872,243	100.6%	
橋梁支承工	式	1	22,535,600	1	14,930,000	66.3%	1	14,611,500	1	22,121,556	66.1%	
PC橋支承工	式	1	22,535,600	1	14,930,000	66.3%	1	14,611,500	1	22,121,556	66.1%	
橋梁付属物工	式	1	11,266,556	1	13,255,000	117.6%	1	36,341,990	1	28,200,895	128.9%	
落橋防止装置工	式	1	11,266,556	1	13,255,000	117.6%	1	36,341,900	1	27,848,504	130.5%	
排水施設工	式						1	377,500	1	352,391	107.1%	
構造物撤去工	式	1	179,960	1	140,000	77.8%	1	1,085,000	1	1,394,690	77.8%	
構造物取壊し工	式	1	179,960	1	140,000	77.8%	1	1,085,000	1	1,394,690	77.8%	
仮設工	式						1	143,000	1	155,102	92.2%	
工事用道路工	式						1	143,000	1	155,102	92.2%	
直接工事費	式	1	33,982,116	1	28,325,000	83.4%	1	52,181,490	1	51,872,243	100.6%	
共通仮設費	式	1	6,638,883	1	2,749,900	41.4%	1	3,405,950	1	9,950,690	34.2%	
共通仮設費	式	1	1,215,883	1	1,004,100	82.6%	1	1,635,950	1	2,720,690	60.1%	
共通仮設費(率計上)	式	1	5,423,000	1	1,745,800	32.2%	1	1,770,000	1	7,230,000	24.5%	
純工事費	式	1	40,620,999	1	31,074,900	76.5%	1	55,587,440	1	61,822,933	89.9%	
現場管理費	式	1	10,098,000	1	8,163,100	80.8%	1	7,939,000	1	15,202,000	52.2%	

記入要領

- 1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。
- 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。
- 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。
- 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。
- 5) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

番匠大橋橋梁補修工事

工事原価	式	1	50,718,999	1	39,238,000	77.4%	1	63,526,440	1	77,024,933	82.5%	
一般管理費等	式	1	5,991,001	1	3,162,000	52.8%	1	573,560	1	8,735,067	6.6%	
工事価格	式	1	56,710,000	1	42,400,000	74.8%	1	64,100,000	1	85,760,000	74.7%	

比較表-2

## 内訳書に対する明細書の比較表

工事区分・工種・種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)※			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)※			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1	—	33,982,116	1	—	28,325,000	1	—	52,181,490	1	—	51,872,243	
橋梁支承工	式	1	—	22,535,600	1	—	14,930,000	1	—	14,611,500	1	—	22,121,556	
PC橋支承工	式	1	—	22,535,600	1	—	14,930,000	1	—	14,611,500	1	—	22,121,556	
支承取替Fix	基	34	315,400	10,723,600	34	200,000	6,800,000	34	200,000	6,800,000	34	315,400	10,723,600	
支承取替Mov	基	34	323,600	11,002,400	34	220,000	7,480,000	34	220,000	7,480,000	34	323,600	11,002,400	
足場	m2	100	—	809,600	1	—	650,000	1	331,500	331,500	1	—	395,556	
橋梁付属物工	式	1	—	11,266,556	1	—	13,255,000	1	—	36,341,990	1	—	28,200,895	
落橋防止装置工	式	1	—	11,266,556	1	—	13,255,000	1	—	35,964,490	1	—	27,848,504	
落橋防止装置P1	箇所	3	—	1,564,170	3	632,000	1,896,000	6	501,577	3,009,460	6	—	2,142,403	
落橋防止装置P2	箇所	3	—	1,564,170	3	632,000	1,896,000	6	501,003	3,006,020	6	—	2,139,550	
落橋防止装置P3	箇所	3	—	1,564,170	3	632,000	1,896,000	6	501,057	3,006,340	6	—	2,139,930	
落橋防止装置P4	箇所	3	—	1,542,974	3	630,000	1,890,000	6	306,747	1,840,480	6	—	1,538,152	
落橋防止装置P5	箇所	3	—	1,542,974	3	630,000	1,890,000	6	306,683	1,840,100	6	—	1,538,099	
落橋防止装置P6	箇所	3	—	1,542,974	3	630,000	1,890,000	6	307,150	1,842,900	6	—	1,540,115	
落橋防止装置A1	箇所	3	—	611,384	3	200,000	600,000	3	379,357	1,138,070	3	—	1,037,005	
落橋防止装置A2	箇所	3	—	558,397	3	180,000	540,000	3	281,990	845,970	3	—	797,857	
変位制限装置A1	箇所							3	193,953	581,860	3	—	621,561	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。  
 2) ※印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

変位制限装置A2	箇所							3	152,790	458,370	3	—	514,147
変位制限装置P1	箇所							10	341,540	3,415,400	10	—	2,467,155
変位制限装置P2	箇所							10	340,370	3,403,700	10	—	2,459,231
変位制限装置P3	箇所							8	355,476	2,843,810	8	—	2,062,003
変位制限装置P4	箇所							6	381,995	2,291,970	6	—	1,667,711
変位制限装置P5	箇所							6	383,353	2,300,120	6	—	1,673,163
変位制限装置P6	箇所							6	372,328	2,233,970	6	—	1,629,653
増設横桁A1	箇所	3	—	266,866	3	90,000	270,000						
増設横桁A2	箇所	3	—	266,629	3	89,000	267,000						
足場	m2	100	—	241,848	1	—	220,000	1	—	1,528,450	1	—	1,880,769
排水施設工	式							1	—	377,500	1	—	352,391
排水管VP40	m							42	6,500	273,000	42	—	188,502
排水管VP100	m							19	5,500	104,500	19	—	163,889
構造物撤去工	式	1	—	179,960	1	—	140,000	1	—	1,085,000	1	—	1,394,690
構造物取壊し工	式	1	—	179,960	1	—	140,000	1	—	1,085,000	1	—	1,394,690
コンクリート取壊し	m3	4	44,990	179,960	4	35,000	140,000	31	35,000	1,085,000	31	44,990	1,394,690
仮設工	式							1	—	143,000	1	—	155,102
工事用道路工	式							1	—	143,000	1	—	155,102
工事用道路盛土	m3							286	500	143,000	140	—	155,102
直接工事費	式	1	—	33,982,116	1	—	28,325,000	1	—	52,181,490	1	—	51,872,243
共通仮設費	式	1	—	6,638,883	1	—	2,749,900	1	—	3,405,950	1	—	9,950,690
安全費	式	1	—	51,360	1	—	42,800						
技術管理費	式	1	—	825,523	1	—	600,300	1	—	1,185,950	1	—	2,229,690
イメージアップ率計上	式	1	—	339,000	1	—	361,000	1	—	450,000	1	—	491,000

共通仮設費率計上	式	1	-	5,423,000	1	-	1,745,800	1	-	1,770,000	1	-	7,230,000	
純工事費	式	1	-	40,620,999	1	-	31,074,900	1	-	55,587,440	1	-	61,822,933	
現場管理費	式	1	-	10,098,000	1	-	8,163,100	1	-	7,939,000	1	-	15,202,000	
工事原価	式	1	-	50,718,999	1	-	39,238,000	1	-	63,526,440	1	-	77,024,933	
一般管理費	式	1	-	5,991,001	1	-	3,162,000	1	-	573,560	1	-	8,735,067	
工事価格	式	1	-	56,710,000	1	-	42,400,000	1	-	64,100,000	1	-	85,760,000	



比較表-4

資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					※ 官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
記入要領	1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。 6) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	番匠大橋橋梁補修工事													
橋梁支承工	ゴム沓FIX	枚	34	40,370	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	34	40,370	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	26,940	
橋梁支承工	ゴム沓Mov	枚	34	60,430	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	34	60,430	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	26,940	
橋梁付属物工	連結ケーブル F130TD	組	18	364,798	(株)エスイー	福岡市	取引業者	9	302,624	(株)エスイー	福岡市	取引業者	255,000	
橋梁付属物工	連結ケーブル F100TD	組						18	236,559	(株)エスイー	福岡市	取引業者		
橋梁付属物工	高流動コンクリート	m3	23.3	19,850	大分県南地区生コン 協同組合	佐伯市	取引業者						19,850	
橋梁付属物工	コンクリート 24-8-20BB	m3	12.0	11,600	大分県南地区生コン 協同組合	佐伯市	取引業者	103.7	11,450	大分県南地区生コン 協同組合	佐伯市	取引業者	11,750	
橋梁付属物工	コンクリート 24-8-20N	m3						24.8	11,550	大分県南地区生コン 協同組合	佐伯市	取引業者	11,850	
橋梁付属物工	鉄筋SD345 D13	t	5.6	71,644	(有)今坂工業	福岡市	取引業者	1.38	80,000	富士鋼材 (株)	福岡市	取引業者	74,000	
橋梁付属物工	鉄筋SD345 D16~D19	t						10.20	78,000	富士鋼材 (株)	福岡市	取引業者	72,000	
橋梁付属物工	鉄筋SD345 D32	t						8.12	79,000	富士鋼材 (株)	福岡市	取引業者	73,000	
橋梁付属物工	鉄筋SD345 D35	t						0.71	82,000	富士鋼材 (株)	福岡市	取引業者	76,000	
橋梁付属物工	鉄筋SD345 D38	t						0.97	83,000	富士鋼材 (株)	福岡市	取引業者	77,000	
橋梁付属物工	エポキシ樹脂	本	1,440	560	旭化成ゾテック(株)	福岡市	取引業者	150	3,080	(株)ナニワ福	福岡市	取引業者		
橋梁付属物工	エポキシ樹脂	本	30.0	3,080	日本ドライバイト(株)	福岡市	取引業者	650	3,080	(株)ナニワ福	福岡市	取引業者		
橋梁付属物工	緩衝材 150*1200*50	枚	6.0	32,400	和幸ゴム工業(有)	福岡市	取引業者						33,600	
橋梁付属物工	緩衝材 150*1100*50	枚						42	27,800	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	30,120	

橋梁付属物工	緩衝材 150*330*50	枚						72	9,280	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	10,390	
橋梁付属物工	緩衝材 150*850*50	枚						5	21,500	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	23,560	
橋梁付属物工	緩衝材 150*800*50	枚						5	20,250	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	22,270	
橋梁付属物工	緩衝材 150*380*50	枚						20	10,680	クヤマ(株)	福岡市	取引業者	11,880	



比較表-6

## 労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			※ 官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
記入要領		1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) ※印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。							
工 事 名		番匠大橋橋梁補修工事							
橋梁支承工	橋梁世話役	22,700	68	協力会社 エイアイ建設 (株)	22,700	50	協力会社 エイアイ建設 (株)	22,700	
橋梁支承工	橋梁特殊工	19,000	136	協力会社 エイアイ建設 (株)	19,000	30	協力会社 エイアイ建設 (株)	19,000	
橋梁支承工	特殊作業員	15,100	170	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,100	96	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,100	
橋梁支承工	普通作業員	11,300	68	協力会社 エイアイ建設 (株)	11,300	50	協力会社 エイアイ建設 (株)	11,300	
橋梁附属物工	土木一般世話役	18,500	57	協力会社 エイアイ建設 (株)	18,500	85	協力会社 エイアイ建設 (株)	18,500	
橋梁附属物工	特殊作業員	15,100	95	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,100	110	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,100	
橋梁附属物工	普通作業員	11,300	52	協力会社 エイアイ建設 (株)	11,300	85	協力会社 エイアイ建設 (株)	11,300	
橋梁附属物工	型枠工	14,400	24	協力会社 エイアイ建設 (株)	14,400	155	協力会社 エイアイ建設 (株)	14,400	
橋梁附属物工	鉄筋工	15,000	15	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,000	77	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,000	
橋梁附属物工	橋梁世話役	22,700	2	協力会社 エイアイ建設 (株)	22,700	9	協力会社 エイアイ建設 (株)	22,700	
橋梁附属物工	橋梁特殊工	19,000	4	協力会社 エイアイ建設 (株)	19,000	38	協力会社 エイアイ建設 (株)	19,000	
構造物撤去工	土木一般世話役	18,500	1	協力会社 エイアイ建設 (株)	18,500	11	協力会社 エイアイ建設 (株)	18,500	
構造物撤去工	特殊作業員	15,100	3	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,100	33	協力会社 エイアイ建設 (株)	15,100	
構造物撤去工	普通作業員	11,300	2	協力会社 エイアイ建設 (株)	11,300	82	協力会社 エイアイ建設 (株)	11,300	

足場工	橋梁特殊工	19,000	12	協力会社 共進工業(有)	19,000	8	協力会社 共進工業(有)	19,000
足場工	土木一般世話役	18,500	2	協力会社 共進工業(有)	18,500	9	協力会社 共進工業(有)	18,500
足場工	とび工	14,800	5	協力会社 共進工業(有)	14,800	33	協力会社 共進工業(有)	14,800
足場工	普通作業員	11,300	2	協力会社 共進工業(有)	11,300	5	協力会社 共進工業(有)	11,300

比較表-7

工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したものなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分して下さい。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用して下さい。																	
工事名	番匠大橋橋梁補修工事																	
工種	種別	入札時（当初の予定）							工事完成時（実績）							備考		
		配置予定人数							計	配置人数							計	
		橋梁 世話役	橋梁 特殊工	一般 世話役	普通 作業員 (特殊含)	とび工	型枠工	鉄筋工		橋梁 世話役	橋梁 特殊工	一般 世話役	普通 作業員 (特殊含)	とび工	型枠工			鉄筋工
橋梁支承工	PC橋支承工	68	136		238				442	50	30		146			226		
	足場		12	1	1	2			16		8			16		24		
橋梁附属物工	落橋防止装置工	2	4	57	147		24	15	249	9	18	46	101		44	26	244	
	変位制限装置工										20	39	94		111	51	315	
	足場			1		1	3		5		9	5	17			31		
構造部撤去工	構造物取壊し工			1	3	2			6			11	115			126		
仮設工	工事用道路盛土工											13	14			27		

比較表-8

## 建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) ※印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	番匠大橋橋梁補修工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格※ (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート	エコセンター力南(株)	1600円/t	エコセンター力南(株)	1600円/t	2120円/t	
木くず	(有)アサヒ産業	5000円/m3	(有)アサヒ産業	5000円/m3		
鉄くず	(有)アサヒ産業	0円/t	(有)アサヒ産業	0円/t		

Ⅲ 工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください		金額単位:千円		
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1	2	3
				共進工業(有)	三松建設	エイディ建設(株)
				足場工・橋梁付 属物工	橋梁支保工、橋 梁付属物工	橋梁支保工、橋 梁付属物工、構 造物撤去工
① 直接工事費	52,181	38,810	13,371	2,310	730	10,331
(1) 材料費	26,378	24,884	1,494	210	10	1,274
(2) 労務費	15,521	4,409	11,112	2,000	720	8,392
(3) 機械機具等損料	6,375	5,710	665	0	0	665
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0
(5) 直接経費	1,589	1,489	100	100	0	0
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0
B 光熱電力使用料	1,589	1,489	100	100	0	0
(6) 特殊経費	2,318	2,318	0	0	0	0
② 間接工事費	11,345	3,636	7,709	1,090	540	6,079
(1) 共通仮設費	3,406	2,909	497	100	0	397
イ 運搬費	703	528	175	100	0	75
A 器機材	679	504	175	100	0	75
1 仮設材①	485	310	175	100	0	75
2 仮設材②	0	0	0	0	0	0
3 仮設材③	0	0	0	0	0	0
4 敷鉄板類①	0	0	0	0	0	0
5 敷鉄板類②	0	0	0	0	0	0
6 敷鉄板類③	0	0	0	0	0	0
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0
12 その他	194	194	0	0	0	0
B 建設機械20t未満	24	24	0	0	0	0
① 自走・貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0
② 日々回送による運搬	16	16	0	0	0	0
③ 現場内小運搬	8	8	0	0	0	0
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0
① 貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0
② 自走による運搬	0	0	0	0	0	0
③ 日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0
④ 現場内小運搬	0	0	0	0	0	0
ロ 準備費	0	0	0	0	0	0
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	0
B その他	0	0	0	0	0	0
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0
ニ 安全費	538	538	0	0	0	0
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」 について選択		2 通常の安全対策				
A 安全管理費	396	396	0	0	0	0
工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安要員等の費用を含む)	30	30	0	0	0	0
② 不稼働日の保安要員等の費用	25	25	0	0	0	0
③ 標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード 等の安全施設類の設置、撤去、補修に要し た費用及び使用期間中の損料	293	293	0	0	0	0
④ 夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0
⑤ 酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑥ 河川、海岸工事における救命艇に要 した費用	0	0	0	0	0	0

	⑦ 粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0
	⑧ 長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0
	⑨ 安全用品等の費用	0	0	0	0	0	0
	⑩ 安全委員会等に要した費用	48	48	0	0	0	0
	⑪ 国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0
	B 交通誘導員等	0	0	0	0	0	0
	C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0
	D 美装化等	142	142	0	0	0	0
	E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0
	F 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0
	G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0
	H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0
	I その他	0	0	0	0	0	0
ホ	役務費	343	343	0	0	0	0
	A 土地の借上費	189	189	0	0	0	0
	B 電力用水等基本料	154	154	0	0	0	0
へ	技術管理費	534	534	0	0	0	0
	A 品質管理費等	57	57	0	0	0	0
	B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0
	C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0
	D 品質証明(社内検査)に要した費用	52	52	0	0	0	0
	E 各種調査等	142	142	0	0	0	0
	F 各種台帳等	150	150	0	0	0	0
	G その他	133	133	0	0	0	0
ト	営繕費	1,288	966	322	0	0	322
	A 建物費	457	457	0	0	0	0
	B 借上費	189	189	0	0	0	0
	C 宿泊費	322	0	322	0	0	322
	D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0
	E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0
	F 美装化等1	320	320	0	0	0	0
	G 美装化等2	0	0	0	0	0	0
	H その他	0	0	0	0	0	0
	I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0
チ	その他	0	0	0	0	0	0
リ	技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0
(2)	補償費	0	0	0	0	0	0
(3)	現場管理費	7,939	727	7,212	990	540	5,682
	イ 労務管理費	173	0	173	21	32	120
	ロ 安全訓練等費用	42	42	0	0	0	0
	A 安全・衛生に要した費用	30	30	0	0	0	0
	B 研修訓練等に要した費用	12	12	0	0	0	0
	ハ 租税公課	45	45	0	0	0	0
	ニ 社員等従業員給料手当	3,313	297	3,016	360	280	2,376
	ホ 退職金	0	0	0	0	0	0
	へ 保険料	99	99	0	0	0	0
	① 火災保険	1	1	0	0	0	0
	② 工事保険	44	44	0	0	0	0
	③ 自動車保険	52	52	0	0	0	0
	④ 組立保険	0	0	0	0	0	0
	⑤ 法定外の労災保険	2	2	0	0	0	0
	⑥ その他損害保険	0	0	0	0	0	0
	ト 法定福利費	734	178	556	256	20	280
	A 労災保険料	101	44	57	37	20	0
	B 雇用保険料	108	73	35	13	0	22
	C 健康保険料	184	0	184	81	0	103

D 厚生年金保険料	280	0	280	125	0	155
E 建退共制度掛金	61	61				
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0
チ 福利厚生費	8	8	0	0	0	0
リ 補償費	0	0	0	0	0	0
ヌ 通信交通費	73	58	15	5	10	0
ル 交際費	0	0	0	0	0	0
ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0
ワ その他	0	0	0	0	0	0
カ 外注一般管理費等	3,452		3,452	348	198	2,906
③ 外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)		21,080	外注一般の計算値=>	348	198	2,906
④ 一般管理費等 自動計算値 = 574	574	574				
⑤ 鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0
⑥ 別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0
⑦ 工事価格	64,100	64,100	21,080	3,400	1,270	16,410
⑧ 消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	3,205	3,205	工事価格の計算値=>	3,400	1,270	16,410
⑨ 工事請負金額	67,305	67,305				
⑩ 営繕費のうち、地代に要した費用	189	189	0	0	0	0
⑪ 準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑫ 仮設費(直工)にてイメーჯアップに要した費用	34	34	0	0	0	0
⑬ 二次下請負者の数	3		3	0	0	3
⑭ 二次下請負者の外注一般管理費等の合計	1,570		1,570	0	0	1,570
⑮ 二次下請負者への発注工事価格の合計	12,840		12,840	0	0	12,840
⑯ 延実人員数と作業日数						
(1) 労働者延人員	1,241	52	1,189	213	72	904
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	245	52	193	67	0	126
(3) 技能関係等従事者延人員	0	0	0	0	0	0
(4) 技術事務関係社員等従業員延人員	333	333	0	0	0	0
(5) 作業日数			272	38	13	221
⑰ 現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑱ 現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	0
⑲ 安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0

黄色塗りつぶし部分:入力必要箇所  
 緑色塗りつぶし部分:黄色セルの入力に伴う自動計算(入力不可)  
 その他の部分:シートの書換等を防が為、入力不可にしている。  
 パスワードが要求される場合の対処方法:  
 入力箇所が間違っているためであり、指定箇所(黄色塗りつぶし部分)に入力して下さい。

工事名
番匠大橋橋梁補修工事